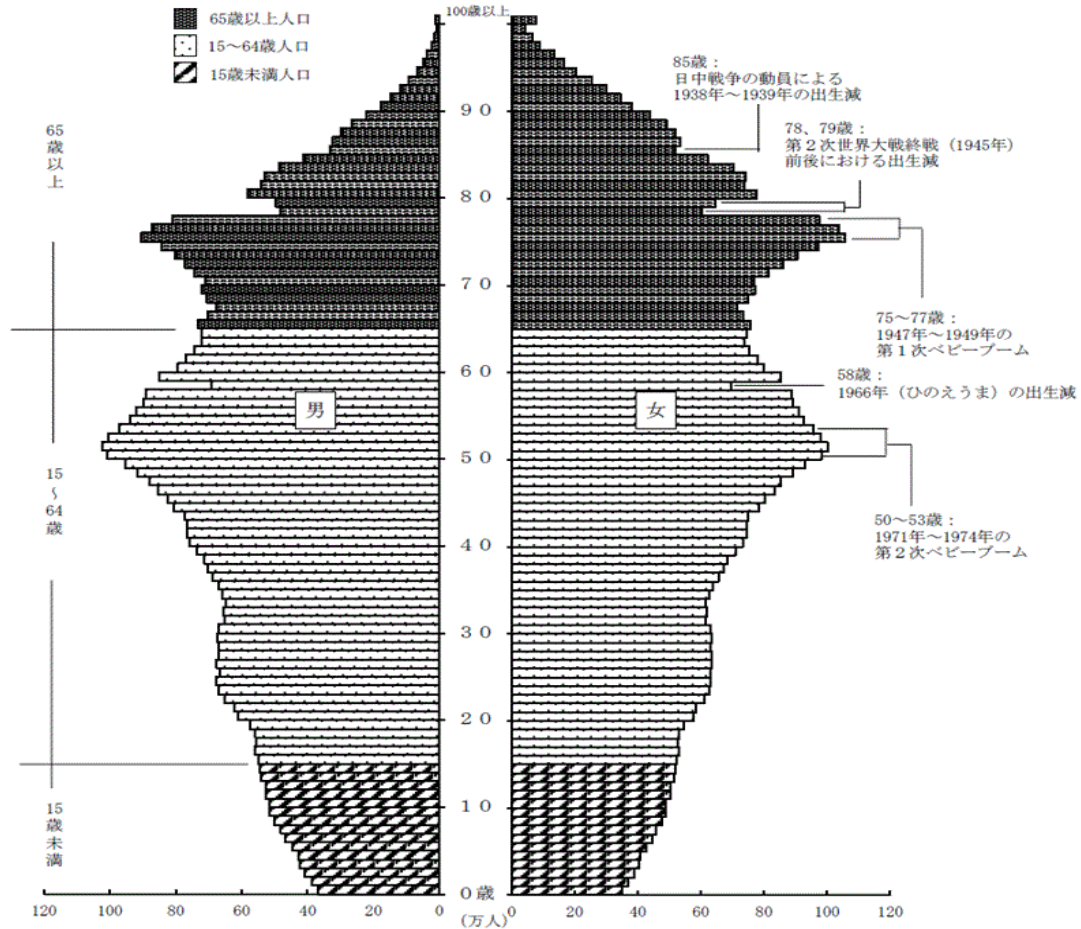


## 学生の確保の見通し等を記載した書類（別添資料）

### 目次

資料 01	我が国の人口ピラミッド	2
資料 02	住民基本台帳年齢階級別人口（都道府県別）（総計）	2
資料 03	新設組織が置かれる都道府県の入学状況（別紙 1）	3
資料 04	大阪公立大学大学院都市経営研究科都市経営専攻の入学定員充足状況	4
資料 05	既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績（別紙 3）	5

【資料 01】 我が国の人口ピラミッド（2024 年 10 月時点）



（出典：総務省統計局ホームページ（<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2024np/index.html>）より引用）

【資料 02】 住民基本台帳年齢階級別人口（都道府県別）（総計）

① 令和 6 年 1 月 1 日現在

		総数	30 歳～ 34 歳	35 歳～ 39 歳	40 歳～ 44 歳	45 歳～ 49 歳	50 歳～ 54 歳	55 歳～ 59 歳
都道府県名	性別	人	人	人	人	人	人	人
全国合計	計	124,885,175	6,441,575	7,143,657	7,842,264	9,114,181	9,753,369	8,365,801
	男性計	60,926,351	3,315,907	3,654,695	3,992,433	4,631,636	4,934,034	4,200,360
	女性計	63,958,824	3,125,668	3,488,962	3,849,831	4,482,545	4,819,335	4,165,441
京都府	計	2,488,075	118,470	132,677	148,313	181,850	198,738	166,981
大阪府	計	8,775,708	482,596	504,082	537,864	646,220	735,428	611,493
兵庫県	計	5,426,863	260,115	295,335	327,400	394,761	438,385	372,084
奈良県	計	1,315,207	57,312	67,172	74,496	91,450	102,549	90,377

② 令和5年1月1日現在

		総数	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 59歳
都道府県 名	性別	人	人	人	人	人	人	人
全国合計	計	125,416,877	6,514,522	7,302,747	8,013,455	9,464,385	9,548,151	8,143,645
	男性計	61,175,768	3,347,657	3,731,475	4,078,212	4,808,345	4,827,997	4,085,447
	女性計	64,241,109	3,166,865	3,571,272	3,935,243	4,656,040	4,720,154	4,058,198
京都府	計	2,501,269	120,950	136,221	153,134	190,343	193,289	161,289
大阪府	計	8,784,421	481,503	510,419	549,531	679,487	722,383	586,390
兵庫県	計	5,459,867	265,632	303,222	335,682	414,332	429,340	361,208
奈良県	計	1,325,385	58,750	68,508	76,793	95,797	101,133	87,908

③ 令和4年1月1日現在

		総数	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 59歳
都道府県 名	性別	人	人	人	人	人	人	人
全国合計	計	125,927,902	6,616,255	7,451,244	8,221,675	9,745,662	9,424,788	7,821,743
	男性計	61,420,626	3,395,864	3,801,460	4,185,468	4,949,126	4,760,262	3,922,885
	女性計	64,507,276	3,220,391	3,649,784	4,036,207	4,796,536	4,664,526	3,898,858
京都府	計	2,511,494	123,258	139,880	158,910	197,534	188,919	155,116
大阪府	計	8,800,753	483,313	517,544	565,398	709,762	709,702	556,882
兵庫県	計	5,488,605	271,238	310,087	345,655	430,430	422,082	347,785
奈良県	計	1,335,378	60,348	70,092	79,329	99,652	100,075	84,824

【資料03】新設組織が置かれる都道府県の入学状況（別紙1）

○新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地 (都道府県)	充足率		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
1	大阪府	96.32%	97.42%	97.21%

○新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
1	社会科学系大学院 博士前期課程	68.4%	70.72%	75.48%
2	社会科学系大学院 博士後期課程	26.73%	31.41%	30.73%

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

【資料04】大阪公立大学大学院都市経営研究科都市経営専攻の入学定員充足状況

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
博士 前期 課程	入学定員数	56	56	56	56	56
	志願者数	78	47	93	85	60
	受験者数	74	47	91	82	57
	合格者数	57	42	61	56	51
	入学者数	52	38	59	54	48
	志願倍率	1.39	0.84	1.66	1.52	1.07
	定員充足率	0.93	0.68	1.05	0.96	0.86

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
博士 後期 課程	入学定員数	5	5	5	5	5
	志願者数	11	8	13	8	10
	受験者数	8	8	12	8	10
	合格者数	5	8	7	4	5
	入学者数	5	8	7	4	5
	志願倍率	2.20	1.60	2.60	1.60	2.00
	定員充足率	1.00	1.60	1.40	0.80	1.00

【資料 05】既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績（別紙 3）

① 学科等名称及び取組の名称：大阪公立大学大学院都市経営研究科博士前期課程入試説明会

	令和 5 年度	令和 6 年度	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等 総数	124 人	92 人	① 取組概要 既設都市経営研究科では、博士前期課程入試説明会を夏季募集、冬季募集に向けて、各 3～4 回程度開催している。説明会は第 1 部を課程全体の概要説明、第 2 部を研究分野に合わせた 4 コースのコース別説明とする 2 部構成とし、きめ細かな説明を行っている。 ② 過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 説明会参加者は、所属組織の問題解決を目指す意欲の強い層に加え、起業を目指す層も一定数あり、毎年 100 名前後が参加する。参加者数の 8 割前後が受験者数となっていることから、関心度の高さがうかがえる。
うち受験 対象者数	124 人	92 人	
受験者数	91 人	82 人	
入学者数	61 人	56 人	
志願倍率	1.66	1.52	

② 都市経営研究科新入生アンケート結果（抜粋）

（博士前期課程）

（設問）2. 出願について

2-1 本研究科を知るきっかけになったものを選択してください（複数回答可）。

		令和 4 年度	令和 5 年度
(1)	本研究科 HP	9	20
(2)	大阪市立（公立）大学 HP	7	13
(3)	新聞	1	2
(4)	スタディアプリ [web・社会人大学院]	0	3
(5)	スタディアプリ [冊子・社会人大学院]	1	2
(6)	web 上バナー広告	0	0
(7)	パンフレット等資料	1	4
(8)	公開シンポジウム	1	7
(9)	入試説明会	4	7
(10)	本学在学生・卒業生	9	6
(11)	本学教員	2	4
(12)	その他	6	10

(設問)3. 公開シンポジウムについて

3-1 本研究科の公開シンポジウムに参加したことがありますか。

		令和4年度	令和5年度
(1)	ある	19	26
(2)	ない	12	24

3-2 3-1で「(1) ある」と答えた方

本研究科に出願する際、公開シンポジウムは参考になりましたか。

		令和4年度	令和5年度
(1)	参考になった	18	26
(2)	あまり参考にならなかった	0	0
(3)	どちらとも言えない	1	2

(博士後期課程)

(設問)2. 出願について

2-1 本研究科を知るきっかけになったものを選択してください(複数回答可)。

		令和4年度	令和5年度
(1)	本研究科 HP	2	1
(2)	大阪市立(公立)大学 HP	2	0
(3)	新聞	0	0
(4)	ステイアプリ [web・社会人大学院]	0	0
(5)	ステイアプリ [冊子・社会人大学院]	0	0
(6)	web 上バナー広告	0	0
(7)	パンフレット等資料	0	0
(8)	公開シンポジウム	0	0
(9)	入試説明会	1	0
(10)	本学在学生・卒業生	3	6
(11)	本学教員	3	1
(12)	その他	0	0

(設問)3. 公開シンポジウムについて

3-1 本研究科の公開シンポジウムに参加したことがありますか。

		令和4年度	令和5年度
(1)	ある	5	5
(2)	ない	2	2

3-2 3-1 で「(1) ある」と答えた方

本研究科に出願する際、公開シンポジウムは参考になりましたか。

		令和4年度	令和5年度
(1)	参考になった	4	5
(2)	あまり参考にならなかった	0	0
(3)	どちらとも言えない	1	0
	無回答	0	2

【参考資料 1-1】 都市経営研究科 博士前期課程 新入生アンケート

このアンケートは、都市経営研究科の今後のあり方を考えていくうえでの貴重な資料とさせていただくためのものです。アンケート結果を目的以外には使用せず、個人が特定される形での使用はいたしませんので、回答へのご協力につきまして、どうぞよろしくお願いいたします。

1. 職業・社会人経験について

1-1 受験時の職業についてお聞きします。該当するものを選択してください。

- (1) 学生 (2) 会社員 (3) 公務員(医療・福祉職を除く) (4) 経営者  
(5) 個人経営 (6) 医療従事者・職員 (7) 福祉関係従事者 (8) その他

1-2 受験時の社会人経験についてお聞きします。該当するものを選択してください。

- (1) 10年未満 (2) 10年以上20年未満 (3) 20年以上

1-3 勤務地域について、お答えください。

- ( ) 府/県 ( ) 市/町/村 ( ) 区

2. 出願について

2-1 本研究科を知るきっかけになったものを選択してください(複数回答可)。

- (1) 本研究科HP (2) 大阪公立大学HP (3) 新聞 ( ) 新聞  
(4) スタディサプリ[Web・社会人大学院] (5) スタディサプリ[冊子・社会人大学院]  
(6) web上バナー広告 (7) パンフレット等資料 (8) 公開シンポジウム  
(9) 入試説明会 (10) 本学在学学生・卒業生 (11) 本学教員 (12) その他

2-2 本研究科への出願を検討したのは出願のどのくらい前ですか。

- (1) 1年以上前 (2) 半年～1年前 (3) 半年～1か月前 (3) 1か月未満

2-3 大阪公立大学ではWeb出願登録システムを導入していますが、このシステムを利用した感想をお答えください。

- (1) 書面による出願より便利が良い (2) 書面による出願の方が良い (3) どちらともいえない  
→ 2-4へ → 2-5へ

2-4 2-3で「(1) 書面による出願より便利が良い」を選択した方にお聞きします。

便利だと思う点を具体的にお答えください。例：手軽に登録できる、書き損じがない

( )

2-5 2-3で「(2) 書面による出願の方が良い」とを選択した方にお聞きします。

書類による出願の方が良いとした理由を具体的にお答えください。例：Web入力の手間がかからない

( )

3. 公開シンポジウムについて

3-1 本研究科の公開シンポジウムに参加したことがありますか。

- (1) ある (2) ない

3-2 3-1で「(1) ある」と答えた方

本研究科に出願する際、公開シンポジウムは参考になりましたか。

- (1) 参考になった (2) あまり参考にならなかった (3) どちらとも言えない

3-3 公開シンポジウム等の情報を得る場合、あなたはどのSNSを利用されますか。該当するものを選択してください(複数回答可)。

- (1) Facebook (2) Twitter (3) Instagram (4) LINE (5) その他 ( )

4. 都市経営研究科について

4-1 本研究科を選択した理由についてお聞きします。該当するものを選択してください(複数回答可)。

- (1) 専攻分野に興味があった (2) 教育内容に魅力があった (3) 知人の紹介

(4) 自宅等からの通学に便利 (5) 自分の能力レベルに相応

(6) 大学の入学料・授業料が適切 (7) その他 ( )

4-2 本研究科に入学して身に付けたいと思うものを選択してください (複数回答可)

(1) 系統的知識 (2) 問題解決力 (3) 幅広い視野 (4) 論理的思考力 (5) 論文作成能力

(6) その他 ( )

4-3 他に入学を検討した大学院があれば教えてください。

(

5. コース選択理由について

5-1 所属コースをお答えください。 ( ) コース

5-2 コースを選択した理由をお答えください。

( )

5-3 出願時点でコース選択を迷いましたか。該当するものを選択してください。

(1) とても迷った (2) 少し迷った (3) あまり迷わなかった (4) 迷わなかった

→ 5-4へ → 5-4へ

5-4 5-3 で(1)(2)を選択した方にお聞きします。選択に迷ったコースをお答えください。

( ) コース

6. 都市経営研究科に期待することは何ですか。

---

---

---

---

【参考資料 1-2】

都市経営研究科 博士後期課程 新入生アンケート

このアンケートは、都市経営研究科の今後のあり方を考えていくうえでの貴重な資料とさせていただくためのもので、アンケート結果を目的以外には使用せず、個人が特定される形での使用はいたしませんので、回答へのご協力につきまして、どうぞよろしくお願いいたします。

1. 職業・社会人経験について

1-1 受験時の職業についてお聞きします。該当するものを選択してください。

- (1) 学生 (2) 会社員 (3) 公務員(医療・福祉職を除く) (4) 経営者  
(5) 個人経営 (6) 医療従事者・職員 (7) 福祉関係従事者 (8) その他

1-2 受験時の社会人経験についてお聞きします。該当するものを選択してください。

- (1) 10年未満 (2) 10年以上20年未満 (3) 20年以上

1-3 勤務地域について、お答えください。

- ( ) 府/県 ( ) 市/町/村 ( ) 区

2. 出願について

2-1 本研究科を知るきっかけになったものを選択してください(複数回答可)。

- (1) 本研究科HP (2) 大阪公立大学HP (3) 新聞 ( ) 新聞  
(4) スタディサプリ[Web・社会人大学院] (5) スタディサプリ[冊子・社会人大学院]  
(6) web上バナー広告 (7) パンフレット等資料 (8) 公開シンポジウム  
(9) 入試説明会 (10) 本学在学生・卒業生 (11) 本学教員 (12) その他

2-2 本研究科への出願を検討したのは出願のどのくらい前ですか。

- (1) 1年以上前 (2) 半年～1年前 (3) 半年～1か月前 (4) 1か月未満

2-3 大阪公立大学ではWeb出願登録システムを導入していますが、このシステムを利用した感想をお聞かせください。

- (1) 書面による出願より便利が良い (2) 書面による出願の方が良い (3) どちらともいえない  
→ 2-4へ → 2-5へ

2-4 2-3で「(1) 書面による出願より便利が良い」を選択した方にお聞きします。

便利だと思う点を具体的にお答えください。例：手軽に登録できる、書き損じがない

- ( )

2-5 2-3で「(2) 書面による出願の方が良い」を選択した方にお聞きします。

書類による出願の方が良いとした理由を具体的にお答えください。例：Web入力の手間がかからない

- ( )

3. 公開シンポジウムについて

3-1 本研究科の公開シンポジウムに参加したことがありますか。

- (1) ある (2) ない

→ 3-2へ

3-2 3-1で「(1) ある」と答えた方

本研究科に出願する際、公開シンポジウムは参考になりましたか。

- (1) 参考になった (2) あまり参考にならなかった (3) どちらとも言えない

3-3 公開シンポジウム等の情報を得る場合、あなたはどのSNSを利用されますか。該当するものを選択してください(複数回答可)。

- (1) Facebook (2) Twitter (3) Instagram (4) LINE (5) その他 ( )

4. 都市経営研究科について

4-1 本研究科を選択した理由についてお聞きします。該当するものを選択してください(複数回答可)。

- (1) 専攻分野に興味があった (2) 教育内容に魅力があった (3) 知人の紹介  
(4) 自宅等からの通学に便利 (5) 自分の能力レベルに相応  
(6) 大学の入学料・授業料が適切 (7) その他 ( )

4-2 本研究科に入学して身に付けたいと思うものを選択してください(複数回答可)

- (1) 系統的知識 (2) 問題解決力 (3) 幅広い視野 (4) 論理的思考力 (5) 論文作成能力  
(6) その他 ( )

4-3 他に入学を検討した大学院があれば教えてください。

( )

5. 都市経営研究科に期待することは何ですか。

---

---

---

---